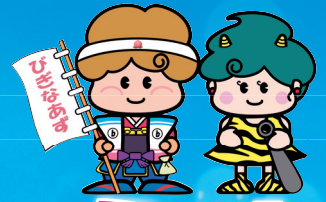




岡山弁護士会主催



給費制廃止がもたらす 市民生活への影響

参加
無料
予約不要

給費制の意義とは

日時・会場 平成26年

11.3月祝

午後2時～午後5時(午後1時30分開場)

岡山国際交流センター
2F国際会議場 岡山県岡山市北区奉還町2-2-1

プログラム

第1部 給費制について

講演者 儀保 唯 弁護士

第2部 基調講演

「人権を守る仕組みについて」

講師 江川紹子氏

第3部 司法制度調査会における 議論状況

講演者 山下貴司氏

(衆議院議員、自由民主党司法制度調査会事務局長)

第4部 パネルディスカッション

パネリスト 江川紹子氏 儀保 唯 弁護士

新里宏二 弁護士

第68期司法修習予定者

コーディネーター 藤井嘉子 (当会会員)

給費制と貸与制

従来、司法修習生(司法試験に合格して、裁判官、検察官、弁護士になる前の研修中の者)には修習期間中(1年間)給与が支給されてきましたが(給費制)、平成23年からは無給となる代わりに生計の維持に必要な金銭が貸与されることとなりました(貸与制)。

えがわ しょうこ
江川紹子氏

■ジャーナリスト

国際情勢や国内の社会問題、教育問題、人権・平和等に関して、精力的に取材・執筆。近年では、東日本大震災や原発事故の取材、郵便不正事件やPC遠隔操作事件など、刑事司法の様々な問題を追及。検察の在り方検討委員会に就任するなど、多方面に活躍中。

●職歴・略歴

昭和33年(1958年)東京生まれ
昭和57年 早稲田大学政治経済学部政治学科卒業、
神奈川新聞社入社
昭和62年 同社を退社、以後フリー
平成7年 菊地寛賞受賞
平成8年 編集者が選ぶ雑誌ジャーナリズム賞受賞
平成23年 編集者が選ぶ雑誌ジャーナリズム賞受賞

●主な著書

『学校を変えよう!』(NHK出版)、『証言10代—もっと言いたい!私たちのこと』NHK少年少女プロジェクト編(NHK出版)、『救世主の野望—オウム真理教を追って』(教育史料出版会)、『オウム真理教追跡2200日』(文藝春秋社)、『オウム真理教裁判記』(特)編(文藝春秋社)、『坂本弁護士一家拉致・殺害事件』(文藝春秋社)、『私たちも不登校だった』(文藝春秋社)、『魂の虜囚—オウム事件はなぜ起きたか』(中央公論新社)、『生きる力を育むために—15の知恵』(時事通信社)、『イラクからの報告』(小学館)、『人を助ける仕事—「生きがい」を見つめた37人の記録』(小学館)、『父と娘の肖像』(小学館)、『勇気ってなんだろう』(岩波ジュニア新書)、『特捜検察は必要か』(江川紹子編著)(岩波書店)、『名張毒ブドウ酒殺人事件—六人目の犠牲者』(岩波現代文庫)、『私は負けない!郵便不正事件』はこうして作られた』共著(中央公論新社)、翻訳:『カプールの本屋』(イースト・プレス)

●現在の主な連載

熊本日日新聞コラム『江川紹子の視界良好』、北日本新聞コラム『時論』、終活読本ソナエ、なごみ『味わいオペラ』



ぎぼ ゆい
儀保 唯 弁護士

広島弁護士会所属、司法修習費用給費制存続緊急対策本部委員、ピギナーズ・ネット中四国支部代表、第66期司法修習。

にいさと こうじ
新里宏二 弁護士

■日弁連給費制対策本部委員

仙台弁護士会所属、2011年度日弁連副会長、長年多重債務問題に取り組み、現在は司法修習費用給費制存続緊急対策本部本部部長代行として、給費制問題に力を入れて取り組んでいる。

□主催/岡山弁護士会

□共催/日本弁護士連合会、中国地方弁護士会連合会、広島弁護士会、ピギナーズ・ネット、ピギナーズ・ネット中四国支部

・お問い合わせ先/岡山弁護士会 〒700-0807 岡山市北区南方1-8-29 TEL(086)223-4401(代) www.okaben.or.jp

岡山弁護士会

検索